

第19回 調査・設計・施工技術報告会

日 時：平成22年6月11日（金）

場 所：名城大学 名城ホール

定 員：200名

参加費：会員 3,000円 非会員 6,000円 学生会員 1,000円 （消費税込み、テキスト代含む）

特別講演のみ参加の場合は無料

テキストのみの販売は 1,000円（消費税込み）

内 容：

10:15～10:20 開会挨拶：地盤工学会中部支部 支部長 岩立忠夫

10:20～11:50 午前の部（1）：技術報告会 司会：細野 康代（豊橋技術科学大学）

10:20～10:50 報告「谷埋め盛土における地震動の増幅パターンについて」

発表者：大橋 正（基礎地盤コンサルタンツ株式会社）

10:50～11:20 報告「仮締切の浸透力による不安定化要因の有限要素法解析」

発表者：三浦 均也（豊橋技術科学大学）

11:20～11:50 報告「中部地方整備局管内におけるレベル2地震動の効率的な算定と施設の残存耐力評価手法について」

発表者：本多 和彦（国土交通省中部地方整備局）

11:50～13:00 昼休み

13:00～14:00 午後の部（1）：特別講演会 司会：三浦均也（豊橋技術科学大学）

演題：「自然の助けを借りる知恵 — 生物多様性条約 COP10 とまちづくり」

講師：生物多様性条約第10回締約国会議 支援実行委員会事務局 総括参与

特別講演者：加藤 正嗣 氏

14:00～14:10 休憩

14:10～15:40 午後の部（2）：技術報告会 司会：服部 裕信（㈱熊谷組 名古屋支店）

14:10～14:40 報告「発破振動に起因する地表建物内の騒音を制御した合理的なトンネル施工」

発表者：松原 健（前田建設工業㈱・㈱三幸工務店建設工事共同企業体）

14:40～15:10 報告「補強土技術を応用した斜面災害対策工の設計法と施工例」

発表者：福田 育広（前田工織株式会社）

15:10～15:40 報告「地域資源を活用した既設宅地の地盤補強技術の実証試験」

発表者：沢田 和秀（岐阜大学）

15:40～15:50 休憩

15:50～17:20 午後の部（3）：技術報告会 司会：鶴野 雅明（㈱不動テトラ 中部支店）

15:50～16:20 報告「レーザー波干渉装置を用いた亀裂性岩塊の安定性調査法の確立」
発表者：野々山 栄人（岐阜大学）

16:20～16:50 報告「富士山の大規模斜面における落石調査例」
発表者：岡野 肇（応用地質株式会社）

16:50～17:20 報告「盛土の安定性評価のための2次元表面波探査と数値解析」
発表者：西垣 直毅（岐阜大学）

17:20～17:30 閉会挨拶：中部地質調査業協会 理事長 伊藤重和

18:00～19:30 懇親会：名城大学レセプションホール（参加費 3,000 円）